

資料提供	
令和6年12月12日	
担当課 (担当者)	社会教育課 (三田)
電話	0857-26-7943

鳥取県子どもの読書活動推進事業 2024
中学生・高校生ポップコンテスト 優秀作品が決定しました

「鳥取県子どもの読書活動推進ビジョン (第4次計画) (H31.3策定) に基づく子どもの読書活動推進施策の一環として、読書離れの傾向が見られる中学生、高校生が自ら本を読み、その楽しさや大切さを実感することを目的として実施した標記コンテスト (共催: 鳥取県書店商業組合、鳥取県図書館協会) の優秀作品が決定しました。

1 実施概要

- (1) 募集期間 令和6年8月1日 (木) ~ 9月27日 (金)
- (2) 概要

区 分		優秀賞作品数	副賞等
推薦図書	リラの花咲くけものみち 藤岡陽子/著 (光文社)	42 作品 (うち10作品は鳥取県書店商業組合特別賞を重複受賞)	<ul style="list-style-type: none"> ・優秀賞 賞状、副賞 (図書カード 2,000 円分) ・鳥取県書店商業組合特別賞 鳥取県書店商業組合から、賞状、副賞 (図書カード 1,000 円分) を贈呈
	この夏の星を見る 辻村深月/著 (KADOKAWA)		
	世界でいちばん透きとおった物語 杉井光/著 (新潮文庫)		
自由図書			

※推薦図書 (3冊) は鳥取県書店商業組合による推薦。

- (3) 応募総数 818 点
- (4) 応募学校数 37 校

2 選考結果

入賞作品、作者、審査員のコメント等の詳細は別紙のとおり。

区分	応募			優秀作品			
	中学生	高校生	合計	中学生	高校生	合計	
自由図書	738	64	802	25(5)	10(3)	35(8)	
推薦図書	リラの花咲くけものみち 藤岡陽子/著 (光文社)	1	0	1	0	0	
	この夏の星を見る 辻村深月/著 (KADOKAWA)	7	0	7	3(1)	0	3(1)
	世界でいちばん透きとおった物語 杉井光/著 (新潮文庫)	6	2	8	3(1)	1	4(1)
	752	66	818	31(7)	11(3)	42(10)	

※ () 内は鳥取県書店商業組合特別賞。内数。
 ※優秀作品はホームページにも掲載しています。



3 今後の予定

- ・優秀賞受賞作品は、後日、県内の図書館や書店に展示する予定です。また、鳥取県書店商業組合特別賞受賞作品は、県内書店において販売促進用ポップとして一定期間活用する予定です。展示場所や期間については、決定次第お知らせします。
- ・賞状、副賞は学校から伝達されます。

中学生・高校生ポップコンテスト2024 優秀作品

※1…「◎」は鳥取県書店商業組合特別賞受賞作品。

※2…「推」は推薦図書。書店（鳥取県書店商業組合）が中学生、高校生に読んでほしい本として推薦した本。

「自」は自由図書。学校図書館、県立・市町村立図書館、公民館等にある本で、中学生・高校生が他の人にもすすみたい本。

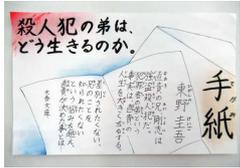
学校名	学年	著者名	書店賞 (※1)	区分 (※2)	作品画像	審査員コメント	ポップで紹介した本
鳥取大学附属中学校	3	しらishi 白石 あみ 亜美	◎	推		色数をおさえてあるのが逆に書名をひきたたせ、インパクトをあたえています。中高生にとって、貴重なひと夏の時間。コロナ禍で戸惑いながらも前進しようとする物語という内容が伝わってきます。	この夏の星を見る (辻村深月/著 KADOKAWA)
鳥取大学附属中学校	3	なみかわ 並河 たから 宝	◎	推		コメントに「透きとおる」という言葉を使用せず、類を見ない仕掛けとは何だろうと興味をひくPOPになっています。	世界でいちばん透きとおった物語 (杉井光/著 新潮社 (新潮文庫))
鳥取県立倉吉東高等学校	2	きとう 木藤 はるみ 暖心	◎	自		ユニオンジャックの縁取りをポイントに、キャッチコピーが大胆に配され目を引きまします。リード文やまわりの吹き出しから本の魅力が伝わってきて、見ていて楽しい作品です。	LONDON CALLING: Thoughts on England, the English and Englishness (Colin Joyce/著、森田浩之/訳 NHK出版)
鳥取市立西中学校	3	とさき 戸崎 のどか 温香	◎	自		なんといってもデザインが素敵。感想文に関係する物を上手に配置し、さらにその特性を押さえた文字の分量や使い方が絶妙です。スマートで読みやすい、つかいやすいポップです。とにかく上手い!	スガリさんの感想文はいつだって斜め上 (平田駒/著 河出書房新社)
鳥取県立境高等学校	2	うちだ 内田 れいか 怜香	◎	自		不朽の名作であり、読む人によって様々な解釈が可能な作品のポップに挑戦したところに拍手。しかもこの作品の表紙にしかくようなオシャレなデザインになっている。字体と書かれている内容と絵、バラバラなのに全体として調和がとれているところにまた拍手。	夏目漱石全集10 (夏目漱石/著 筑摩書房 (ちくま文庫))
学校法人鶏鳴学園 青翔開智中学校	2	くわの 桑野 ゆうき 有彩		推		シンプルで読みやすいデザインで好感が持てる。「紙の本だから伝わる美しさ」とは何か、見て感じるとはどういうことなのか。何げなく書かれたその言葉に、見る者の好奇心が刺激される。	世界でいちばん透きとおった物語 (杉井光/著 新潮社 (新潮文庫))
鳥取市立西中学校	3	いだ 井田 みなみ 美波	◎	自		愛くるしい野菜たちと、「ゲームと農業」という意外性が目にとまり、思わず読み進めたくくなります。文章のリズムが心地よく、物語の楽しい展開が期待できます。	異世界とチートな農園主 (浅野明/著 アルファポリス)
鳥取県立鳥取西高等学校	1	まえた 前田 かこ 佳子	◎	自		イラストがとても緻密に描かれているとともに細部にまでこだわって作り上げられており、完成度の高い作品です。右側に大きく配されたシンプルなキャッチコピーも胸に響きます。	レーエンデ国物語 (多崎礼/著 講談社)
北栄町立大栄中学校	1	たにおか 谷岡 えみ 笑		自		ムヒカ大統領の人柄を全体で表しているような素材なデザインになっている。しかし素材さの中でつきつけられている問いは鋭い。そのギャップに、見る者は心を揺さぶられる。	世界でいちばん面白い大統領のスピーチ (くさばよしみ/編、中川学/絵 汐文社)

中学生・高校生ポップコンテスト2024 優秀作品

※1…「◎」は鳥取県書店商業組合特別賞受賞作品。

※2…「推」は推薦図書。書店（鳥取県書店商業組合）が中学生、高校生に読んでほしい本として推薦した本。

「自」は自由図書。学校図書館、県立・市町村立図書館、公民館等にある本で、中学生・高校生が他の人にもすすめた本。

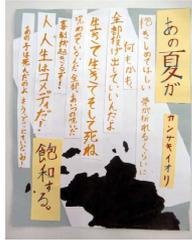
学校名	学年	著者名	書店賞(※1)	区分(※2)	作品画像	審査員コメント	ポップで紹介した本
鳥取市立鹿野学園	9	さとう るみ 佐藤 瑠海		自		主人公のほうりこまれた過酷な体験や役割を少ないイラストで上手く表現しています。書き手のこの本への入れ込みがしっかりと伝わってくるポップです。	同志少女よ、敵を撃て (逢坂冬馬/著 早川書房)
鳥取県立倉吉東高等学校	2	やまさき しほ 山崎 志歩		自		古本屋を背景とし、看板の中の書名、代表グルメなど、デザインと配置が練りに練られています。料理や本が、一つずついいねいに大切に作られていて、心が温まります。	古本食堂 (原田ひ香/著 角川春樹事務所)
八頭町立八頭中学校	1	やまもと じゅん 山本 洵		自		主人公が、どうするのか続きを確認したくなります。テーマが大きく書かれていてわかりやすいのが良いです。	手紙 (東野圭吾/著 文藝春秋)
米子市立福米中学校	2	あだち さらさ 安達 さらさ	◎	自		ふき出しを効果的に使ったキャッチフレーズが読者の心をつかみます。イラストと文章のバランスがちょうどよく、デザインや字体に統一感があります。さわやかな雰囲気を出しています。	モナミは世界を終わらせる？ (はやみねかおる/[著] KADOKAWA (角川文庫))
鳥取県立米子高等学校	2	ふくだ なつき 福田 夏希		自		これから起こる物語を予感させる不気味なデザインと色あい。中にまとめられた文に視線を誘導してくれます。文章も物語の面白さをうまく切りとって構成されています。ワクワクさせるポップです。	ラブカは静かに弓を持つ (安壇美緒/著 集英社)
北栄町立大栄中学校	3	すなはら ふうわ 砂原 楓和		自		「死」という悲しいイメージからはほど遠い、明るい雰囲気のあるポップ。窓からとび出してくるのは、「もちろん！山田くん！」と想像できます。読者の想像力を刺激するデザインです。	死んだ山田と教室 (金子玲介/著 講談社)
学校法人鶏鳴学園 青翔開智中学校	2	くわの さあや 桑野 沙彩		推		静けさの中に夜明けの到来を感じさせる背景が、選びぬかれた言葉がうまく引き立っています。前向きで力強い言葉が、本のメッセージを伝えています。	この夏の星を見る (辻村深月/著 KADOKAWA)
鳥取市立東中学校	3	おかわら みれい 岡村 実玲		推		全体的にさわやかなデザインになっていて、見ていて心地よい。誰もが直面したコロナ禍のあの夏、自由は奪われたが青春は奪われない。そんな若者たちの活躍がイメージされるデザインと文である。	この夏の星を見る (辻村深月/著 KADOKAWA)
北栄町立大栄中学校	2	えんどう はる 遠藤 晴恵		自		上部の目と字のデザインが強烈なインパクトを与える。最小限におさえた色づかいが、サイコパスと怪物という孤独な者どうしの戦いが持つほどの暗さを象徴しているかのよう。勝負の行方を見届けたくさせるような作りになっている。	怪物の木こり (倉井盾介/著 宝島社)

中学生・高校生ポップコンテスト2024 優秀作品

※1…「◎」は鳥取県書店商業組合特別賞受賞作品。

※2…「推」は推薦図書。書店（鳥取県書店商業組合）が中学生、高校生に読んでほしい本として推薦した本。

「自」は自由図書。学校図書館、県立・市町村立図書館、公民館等にある本で、中学生・高校生が他の人にもすすめたい本。

学校名	学年	著者名	書店賞(※1)	区分(※2)	作品画像	審査員コメント	ポップで紹介した本
琴浦町立東伯中学校	2	てしま 手嶋 ゆずな 優沙菜		自		あらすじが簡潔にまとめられ、続きが気になる文章の結びに、思わず本を手にとりたくなります。作者（POPの制作者）のメッセージがストレートに伝わってきます。	だれもみえない教室で（工藤純子／著 講談社）
米子市立美保中学校	1	あだち 足立 かい 花衣	◎	自		自分自身を肯定し、やさしい気持ちになれる図案です。	魔女だったかもしれないわたし（エル・マクニコル／著、榎田理絵／訳 PHP研究所）
鳥取市立気高中学校	3	ほりお 堀尾 あいな 愛奈		自		文字の存在感、なぞめいた絵、インパクトのある作品である。特に、文字の一部が切られていたり隠されていたりするデザインは何となく不穏な雰囲気を作り出し、見る者の目を引き、そしてとどめさせる作りになっている。	愚か者の石（河崎秋子／著 小学館）
鳥取市立西中学校	1	さとう 佐藤 つかき 月咲		自		題名と強烈な言葉だけで構成されたデザイン。本文からと思われるその言葉に一気に本の世界に引きずりこむ。こういうポップもありだなあ。	あの夏が飽和する。（カンザキイオリ／著 河出書房新社）
境港市立第一中学校	3	ぜんなみ 善浪 あみ 天美		自		どんな人に読んでもらいたいのか、どんな雰囲気を持っている物語なのか、落ち着いた色とデザイン、短い文章から伝わってきます。優しいポップです。	52ヘルツのクジラたち（町田そのこ／著 中央公論新社）
学校法人鳥取家政学園 鳥取敬愛高等学校	3	たなか 田中 みう 美羽		自		タイトルにある「ガラス」をイメージさせるトレーシングペーパーを効果的にデザインに使用しています。やわらかい色あいとすんなりと読めるリード文で、とても好感が持てる作品です。	ガラスの壁のむこうがわ（せいこのあつこ／著 国土社）
鳥取市立湖東中学校	2	やまぐち 山口 ゆう 結稟		自		モノトーンでまとめられ、シンプルなデザインではあるが、存在感のある作品。大きな鏡の中に作り手の思いが書き込まれていて、心に訴えかけてくる作品。	かがみの孤城（辻村深月／著 ポプラ社）
鳥取大学附属中学校	3	あんじ 安治 しほ 志保		自		5角形のタイルでしきつめられた背景の上に、表現の見えない2人の人物。謎が謎を呼ぶ雰囲気、デザインと文章で表現しています。細やかな造りに熱意を感じます。	覆面作家は二人いる（北村薫／著 KADOKAWA〔角川文庫〕）

中学生・高校生ポップコンテスト2024 優秀作品

※1…「◎」は鳥取県書店商業組合特別賞受賞作品。

※2…「推」は推薦図書。書店（鳥取県書店商業組合）が中学生、高校生に読んでほしい本として推薦した本。

「自」は自由図書。学校図書館、県立・市町村立図書館、公民館等にある本で、中学生・高校生が他の人にもすすめた本。

学校名	学年	著者名	書店賞 (※1)	区分 (※2)	作品画像	審査員コメント	ポップで紹介した本
倉吉市立西中学校	3	もりた 莉央 森田 莉央		自		こんな優しい死神なら会ってみたいと思わせるPOPです。POP全体に優しい雰囲気があふれています。	優しい死神は、君のための嘘をつく（望月くらげ／著 KADOKAWA）
学校法人 翔英学園 米子北斗中学校	1	ひの 綾香 樋野 綾香		自		「えっ!？」と思わせるキャッチフレーズに読者の目がとまります。物語の内容を想像させるように、イラストが計算されて描かれています。文章とイラストのバランスがちょうどいいです。	一度死んでみた（澤本嘉光／[著]、鹿目けい子／[著] 幻冬舎（幻冬舎文庫））
北栄町立大栄中学校	2	かわもと とうま 河本 透真		推		「心がすつと透きとおる」とはどういう事なのかと自分で体感してみたいくなります。	世界でいちばん透きとおった物語（杉井光／著 新潮社（新潮文庫））
鳥取市立西中学校	3	なかの みそら 中野 美宙		自		ほのぼのとしたデザインが目を引くポップです。二枚のメモの文章も、あらずしと読みとってほしい内容にわかれ、わかりやすく、すすめ方が上手なポップです。	陽だまりの彼女（越谷オサム／著 新潮社）
鳥取県立鳥取西高等学校	1	おおもり いは 大森 一芭		推		素材にアクリル板を使うことで書名にある「透きとおった」がデザインに生かされています。キャッチコピーが秀逸で、どんな物語なのだろう?と興味を惹かれます。	世界でいちばん透きとおった物語（杉井光／著 新潮社（新潮文庫））
米子市立福生中学校	3	わしみ 優有果 鷺見 優有果	◎	自		主人公が上手くしゃべれなくてあせっている様子が伝わってきます。この後どうなるのか主人公の葛藤と成長が知りたくなります。	僕は上手にしゃべれない（椎野直弥／著 ポプラ社）
鳥取県立倉吉総合産業高等学校	3	あきもと らいと 秋本 星瞳		自		おどけたワニのかわいらしいイラストと、くすつと笑えるコメントが印象に残る作品です。この本の持つ魅力が伝わってきます。	こんにちワニ（中川ひろたか／文、村上康成／絵 PHP研究所）
境港市立第一中学校	1	はなもと かな 花本 葉奈		自		ポップを見て、ちょっとドキッとするインパクトがあります。必ずおとずれる「死」と「生」をどういう風に伝えてあるのか気になります。	死体が教えてくれたこと（上野正彦／著 河出書房新社）
学校法人 翔英学園 米子北斗中学校	1	ただ谷田 あき 谷田 あき耀		自		本の題名がわかりにくい点だけは惜しまれるが、何ともなぞめいたデザインには目が引かれる。忙しい中学生達の日常から、別の世界へつながっていくような穴、そしてそこへいざなうようにつけられたハシゴ。物語に体ごと潜っていきたい気持ちにさせられる。	保健室経由、かねやま本館。（松素めぐり／著、おとなりちあき／装画・挿画 講談社）

中学生・高校生ポップコンテスト2024 優秀作品

※1…「◎」は鳥取県書店商業組合特別受賞作品。

※2…「推」は推薦図書。書店（鳥取県書店商業組合）が中学生、高校生に読んでほしい本として推薦した本。

「自」は自由図書。学校図書館、県立・市町村立図書館、公民館等にある本で、中学生・高校生が他の人にもすすめたい本。

学校名	学年	著者名	書店賞 (※1)	区分 (※2)	作品画像	審査員コメント	ポップで紹介した本
鳥取県立八頭高等学校	1	おぐら ななみ 小椋 菜々美		自		ポップなデザインが印象的です。リードに本の中にあるキーワードを上手に用いて、果たしてどんな物語なのか？と想像力をかきたてられる作品です。	パリ3探偵 圏内ちゃん（七尾与史／著 新潮社（新潮文庫））
鳥取市立気高中学校	3	なかほら りん 中原 凜		自		まず、大きなしめ縄が目に入り、神社のイメージを見るものに抱かせる。また、題名の字体に浮遊感があり、バックの空とマッチしている。神様を描かずに、神様を想起させ、見る者の想像力を発動させてくれる作品。	すべての神様の十月（小路幸也／著 PHP研究所）
鳥取県立米子白鳳高等学校	2	かどわき みお 門脇 未緒		自		衝撃的なキャッチコピーが目を引く作品です。デジタルポップですが手書き（風）の文字がかえって読みやすく、レイヤーをうまく活用したデザインになっています。	水族館の殺人（青崎有吾／著 東京創元社（創元推理文庫））
米子市立福生中学校	2	わたなべ あずさ 渡邊 梓		自		「あなたにとって、幸せとは何ですか？」大きく書かれた問いにまず目が止まり、自らの生き方を振り返らせられる。「その少女は幸せが何なのか分かりません」とシンプルなデザインではあるが、見る者がひと事にさせない引力を持った作品である。	また、同じ夢を見ていた（住野よる／著 双葉社）
米子市立美保中学校	1	なだお しん 灘尾 心		自		気になるタイトルのまわりに、さらに気になるコメントがちりばめられていて、興味をそそられる作品です。	けんかをした日に読む本（現代児童文学研究会／編 偕成社）
鳥取市立湖東中学校	3	いぶく なつみ 伊福 夏実		自		この絵本にこの目のデザイン。それが強烈に引きつけてなんだこれはと左右のコピーを読んでしまう。インパクトで引きずりこまれるポップです。	100万回生きたねこ（佐野洋子／作・絵 講談社）
鳥取県立米子西高等学校	2	かわみ はるな 川見 春菜		自		題名ではない文字のインパクト大！黒いバックにわずかな赤など、色のつかい方もうまくて、いったい何が起るんだと引きずりこまれるポップです。	十戒（夕木春央／著 講談社）